

## 第1学年1組 総合的な学習の時間学習指導案【キャリア】

指導者 齊藤 蒼

1 単元名「立石安心プロジェクト③ ～立石中の魅力を発信し、新入生の不安を解消しよう～」

### 2 目標

- 立石中の魅力や新入生が抱えているの不安を理解することができる。 【知識及び技能】
- 立石中の魅力を伝えたり、新入生の不安を解消したりするために、必要な情報を整理・分析し、まとめたものを発信することができる。 【思考力、判断力、表現力】
- 必要な情報をわかりやすく発信するために、仲間と協力して課題解決に取り組み、自分たちの生活を見つめ直し、先輩としての自覚を深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】

### 3 計画（7時間）

知：知識・技能    考：思考・判断・表現    態：主体的に学習に取り組む態度    [書く活動はゴシック体]

次	学習活動・内容	『問い』	教師の支援	評価の観点
一 1時間	1 入学前の6年生の現状について予想し、仲間と考えを交流する。 (1) 昨年度の映像の視聴や、これまでの学校生活を振り返る。 (2) 必要な情報を収集する方法や調べる計画を立てる。 ・方法(アンケート、インタビュー等) ・計画(いつ、どこで、どのように)	○新入生が希望を持って入学するために必要なことは何か。	○自分たちの入学当時のことを想起するために、昨年度の「立石安心プロジェクト」で取り組んだ資料を提示する。 ○必要な情報を収集するための方法やスケジュールを確認させる。	知：立石中の魅力や新入生が安心して入学するための内容を理解しているか。
二 1時間	2 情報を収集する。 (1) 中学生に立石中学校(校区)の魅力について尋ねる。 ・豊かな自然    ・地域行事 ・文化遺産    ・少人数等 (2) 小学6年生に入学に当たっての不安について尋ねる。 ・授業    ・学校行事 ・部活動    ・校則 等	○新入生の不安を解消するために必要な情報とは。	○校区外から入学を希望する生徒への理解を深めるために、特認校制度について説明する。 ○情報の受け手が必要としている内容を吟味するために、受け手の置かれている心情や状況を理解させる。	
三 4時間	<b>【書く活動Ⅱ】</b> 3 集めた情報を基に、整理・分析し、伝えることができるように活動を具体化する。 (1) 伝える内容を具体化する。 ・立石中の魅力の具体化(自然・地域行事・文化遺産・少人数等) ・質問内容の具体化(授業・行事・部活動・校則等) (2) 伝え方を具体化する。 ・プレゼンテーション ・映像    ・ロールプレイング	○わかりやすく伝えるためには。  ○伝える内容や方法は。	○集めた情報をよりよく伝えるために、昨年度の取組例を示したり、伝える内容や伝え方を具体化するための例を示す。	考：伝える内容や伝え方を具体的に捉え、まとめることができたか。
本時4/4	<b>【書く活動Ⅲ】</b> 4 まとめた内容を小学校に情報発信し、振り返る。 (1) 発信内容 ・立石中の魅力 ・質問内容の回答 ※立石小学校、三國小学校、のぞみが丘小学校 (2) これまでの活動を振り返り、これからの自分について考える。		○各グループの配信がスムーズに行えるように、機器操作等のサポートを行う。(TT)	態：協力して必要な内容を発信しようとしているか。
	四 1時間	5 これまでの学習を振り返る。 (1) 前回の振り返りと小学6年生の反応から自分たちの取組を再度振り返る。 ・まとめ方    ・伝え方 (2) 新入生が希望を持って入学するために、これから自分たちにできることを考える。 ・行事等の工夫    ・先輩として ・仲間づくり	○自分たちの取り組みはどうだったか。 ○これからの自分達にできることは何か。	○これからの自分たちにできることを考えるために、配信を受けた小学生の気持ちや感想をまとめておく。

4 本時 令和5年11月10日(金) 第5校時 視聴覚室

5 【中期：連結活用期】

①総合的な学習の時間における「見方＝視点」  
「小学6年生と中学1年生の生活をスムーズにつなぐ」

②思考内容「考え方＝方法」→「具体化する」

『問い』→『①「立石中の魅力を伝える」②「新入生の不安を解消する」ためには、「どのような内容を、どんなふう」に伝えたらよいだろう。』

6 本時の主眼

○ 仲間と協力して①「立石中の魅力発信」②「新入生の不安要素解消」に必要な内容をわかりやすくまとめ、発信することができる。

7 本時の指導観

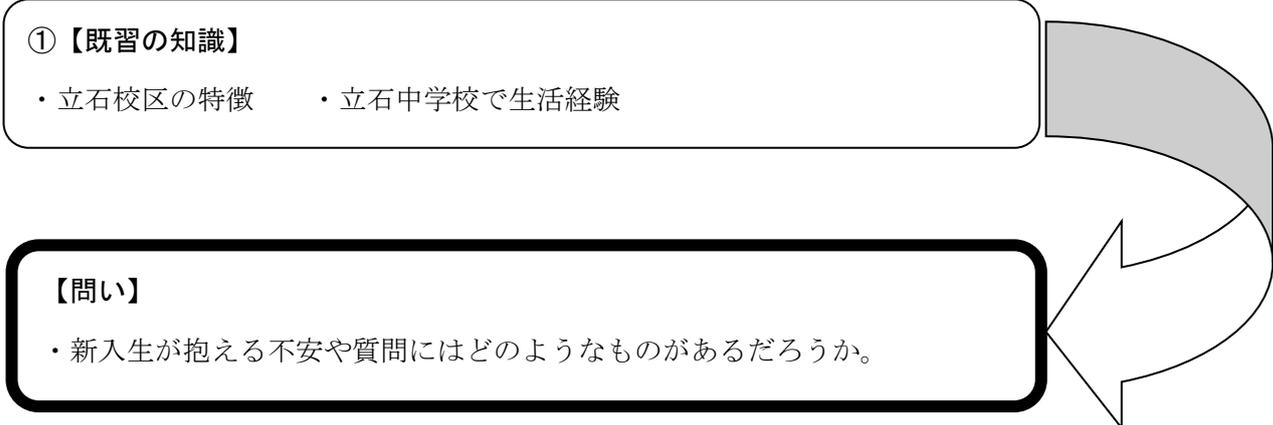
本単元では、「立石安心プロジェクト」の取組を通して、立石中の魅力や新入生の不安を解消するための情報を具体的に整理し、各小学校の6年生へ発信する。そして、自分たちが新入生にこれからどのように関わっていくべきか、自己の取組や過ごし方について考えることができる生徒の育成を目指す。生徒は前時まで、新入生が立石中学校に希望を持って入学するために必要だと思われる内容について、アンケート調査等を実施し、情報を整理してまとめている

そこで本時では、そのまとめた内容をオンラインを使って、わかりやすく小学6年生に発信することをねらいとする。そのためにまず、前時までに取り組んだ内容を振り返り、発信の準備をする。その際、発信するための役割分担や内容・手順を確認したり、練習を行う。次に、その内容を各小学校に発信する。ここでは、各グループで工夫した表現方法が有効に働くように、タブレット操作等のサポートを行う。最後に、本時の学習を振り返り、次時の内容につなげる。

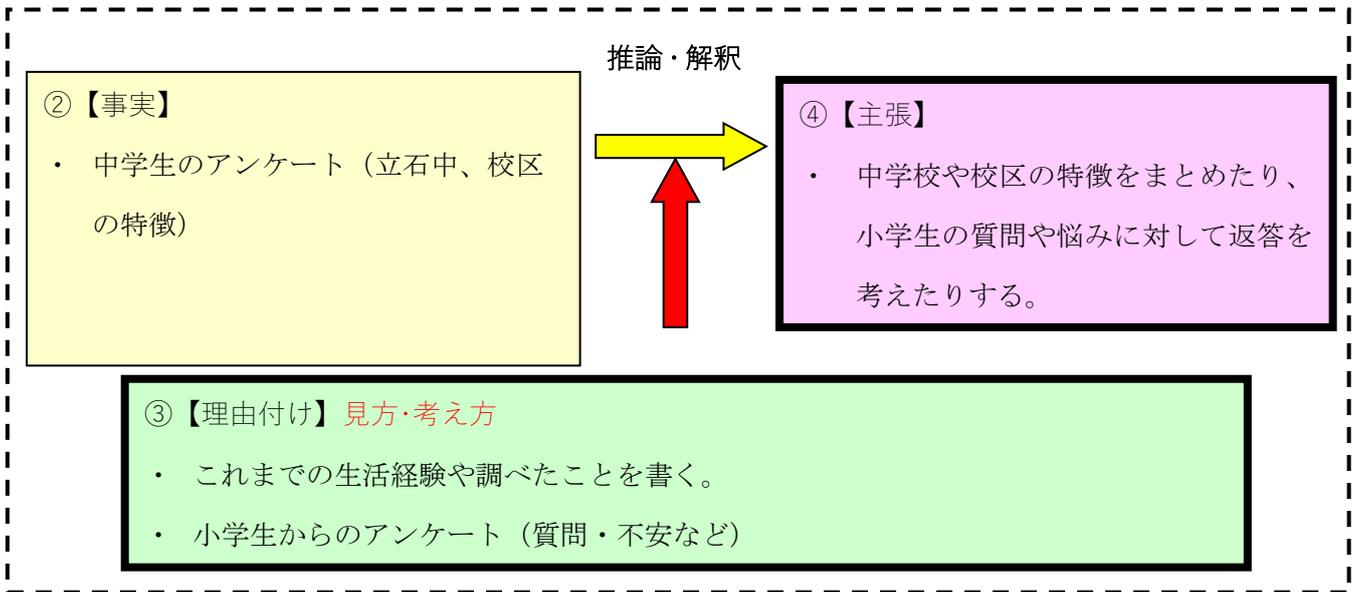
8 本時の過程

生徒の活動・内容	教師の支援	評価の観点	形態	配時
1 前時までまとめた内容を振り返り、発信の準備をする。 (1) 発信の役割分担と要領を確認する。 ・機械操作 ・発信の内容、手順	○まとめた内容をよりよく伝えるために、各グループでの打ち合わせや練習の時間を設定する。		一斉	10
めあて まとめた情報をわかりやすく発信し、新入生の不安を解消しよう！				
2 小学校に情報発信する。 (1) グループごとに発信する。 ・Aグループ 〈立石校区の魅力〉 自然、文化遺産 等  ・Bグループ 〈授業・宿題・テスト〉 少人数・活躍の場 等  ・Cグループ 〈1日の流れ・校則〉 休み時間の過ごし方 等  ・Dグループ 〈部活動・行事〉 中体連大会・二大行事 等	○各グループで工夫した表現方法が有効に働くように、タブレット操作等のサポートを行う。 (TT)	態：仲間と協力して①「立石中の魅力発信」②「新入生の不安要素解消」に必要な内容をわかりやすく発信しようとしているか。	グループ	30
3 本時を振り返り、次時の内容を確認する。 <b>【書く活動Ⅲ】</b> ・これまでの取組の総括 ・これからの自分たちの取組や過ごし方	○これまでの学習の振り返るために、タブレットに記録したデータを振り返らせる。		一斉	10

9 書く活動についての説明  
 (1) 書く活動Ⅱ ※前時まで



②、③、④は順不同



※書く活動Ⅱを基に、発表原稿を作成する。

(2) 書く活動Ⅲ（本時）【学んだ内容・自分の考えの変容・学びの発展、転移性】

